

系 統	2液型エポキシ樹脂系注入接着剤															
特 長	1) コンクリート湿潤面や鋼材に対する接着性に優れる。 2) 極めて粘度が低く、微細な間隙への注入性に優れる。															
用 途	1) コンクリート構造物の間隙注入補修用 2) 岩補修・表面風化防止															
配 合 比	主 剤：硬化剤 = 2：1 (重量比)															
荷 姿	10kgセット (主剤/6.66kg、硬化剤/3.34kg)															
外 観 性 状	主 剤…無色透明液状 硬化剤…淡黄色透明液状 混合物…淡黄色透明液状															
可使時間の目安	<table border="1"> <thead> <tr> <th>タ イ プ</th> <th colspan="4">通 年 用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>温 度 [°C]</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>可使時間 [分]</td> <td>210</td> <td>140</td> <td>60</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table>	タ イ プ	通 年 用				温 度 [°C]	5	10	20	30	可使時間 [分]	210	140	60	40
タ イ プ	通 年 用															
温 度 [°C]	5	10	20	30												
可使時間 [分]	210	140	60	40												
比 重	1.15±0.05 (硬化物)															
貯蔵保証期間	18か月 (未使用、冷暗所保存)															
消防法による区分	主 剤 危険物 第4類 第3石油類 硬化剤 危険物 第4類 第3石油類															
毒物及び劇物取締法	主 剤 該当しない 硬化剤 該当しない															
使用 方 法	1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。 2) 主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。 3) BLインジェクターまたはDDインジェクターを用いて、ひび割れに注入する。															
使用上の注意	1) 接着面の表面処理を十分に行う。(レイタンス、汚れ、水分の除去) 2) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。 3) 可使時間内に作業を終了する。 4) シンナーや水を混入して使用しない。															

⚠ 注 意

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 健康上、注意を要する物質を含有しています。 2. 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。 3. 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。 4. 詳細については安全データシート（SDS）を参照してください。 |
|--|